

## Weekly Reports 2021-2022



国際ロータリー第2680地区  
**Rotary**  
加古川ロータリークラブ



2021-22年度 RI会長;シエカール・メータ地区ガバナー;吉岡 博忠  
加古川ロータリークラブ会長;藤本 光一 / 幹事;畑 公平  
〒675-0064 兵庫県加古川市加古川町溝之口800番地 加古川商工会議所会館5F  
TEL 079-423-0661 FAX 079-423-0677 e-Mail kakogawa@rotaryclub.ne.jp

令和4年5月17日(火) 曇 No. 27



▲会長挨拶



▲松尾ガバナー補佐挨拶



▲阪本渚子様卓話

### 会長の時間

会長 藤本 光一

皆さんこんにちは

本日は大変お忙しい中、東播第2グループ松尾邦光ガバナー補佐、そして随行の衣笠昭平様にお越しいただいております。松尾ガバナー補佐には後程ご挨拶をいただきます。宜しくお願ひいたします。

また、今月は青少年奉仕月間となっております。本日のフォーラムは青少年奉仕委員会吉田委員長のご担当です。ローターアクト地区代表の阪本渚子(なぎさ)さんに卓話をお願いしております。阪本さんは昨年10月28日にオンラインで開催されました3クラブ合同例会でも卓話していただいておりますが、本日は今年3月26日、27日とオンラインで開催されました全国ローターアクト研修会についての報告ということになっております。宜しくお願ひいたします。

さて、昨今、マスク着用の緩和というか、「マスク生活はいつまで」「マスク着用の是非」ということが大きな話題になっております。新型コロナの感染拡大に伴って、マスクの着用がすっかり定着したわけですが、これは「自分が感染しないことよりも他人に感染させない」という配慮があるといわれています。海外では多くの国でマスクの着用の義務をなくしたりしていますが、日本人はまだ約7割の人が、当面はこれまでのようにマスクを着用すると答えています。日本人の他人を気遣う精神が残っているように思います。「他を先とし己を後にする。他を利して己を忘れる」という仏教の「利他の精神」が日本人の心を育てたといえるかもしれません。

また、昔から「利は元にあり」という言葉があります。

これは利益というもの上手な仕入れから生まれてくるということだと思いますがまずよい品を仕入れる、しかもできるだけ有利に適正な価格で買う、そしてそこから利益が生まれてくるということだと思いますが、実際、商売をする上では仕入れはきわめて大事なことです。ところがこの「利は元にあり」ということをともしれば単に安く買い叩けばよいというように解釈してしまいがちですが、しかし決してそうではなく仕入先についても、得意先と同じように大事にしていくことが重要で、そういう気持ちがないと結局は商売は繁昌しないということだと思います。この「利他の精神」、「利は元にあり」このことはロータリーの金看板、すなわち職業奉仕の精神に通じるものであるというふうに思います。

最後に、皆さんご承知のように明石ロータリークラブについての報道についてであります。当加古川ロータリークラブのスポンサークラブでもありますので今回の件は大変残念に思っております。

地区においても報道内容について現在調査をされているということですので、その調査結果の報告を待ちたいと思います。報告が出次第皆様には報告させていただきます。

## 幹事報告

### 1) ☆他クラブニュース

例会変更のお知らせ

高砂 RC ◇6月17日(金)→11日(土)引継家族例会  
於;OCEAN PLACE

高砂青松 RC ◇6月24日(金)→休会[定款第7条第1節(d)]  
◇6月22日(水)→26日(日)午後6時半～ 創立記念例会  
於;加古川プラザホテル

加古川中央 RC ◇6月29日(水)→休会[定款第7条第1節(d)]  
◇6月16日(木)→12時30分～ 最終例会  
於;加古川プラザホテル2階

加古川平成 RC ◇6月23、30日(木)→休会[定款第7条第1節(d)]  
◇6月15日(水)→18日(土)午後5時半～ 最終例会のため  
於;ザ グランリゾートエレガント淡路島

◇6月22日(水)→休会[定款第7条第1節(d)]  
◇6月29日(水)→休会[定款第7条第1節(d)]

2) BOX にハイライトよねやまを入れております。

3) 岡山旭川 RC より創立30周年記念誌、加古川東ライオンズクラブより会報「ひが志」を頂いておりますので、回覧します。

4) 一年を省みてのご提出について、提出のメ切は来週24日までとなっておりますので、まだの方はご提出をお願いします。

## 臨時理事会

2022年5月17日(火) 12:10～  
於;加古川商工会議所会館4階ロビー

《審議事項》

- 1) 衣笠次郎氏(橋工芸株式会社)推薦に関する件  
推薦手続きを進めることで承認。

## ニコニコ



- 省 略 ☺ 多額のニコニコを頂いております。
- 省 略 ☺ 東播第2グループ松尾ガバナー補佐、随同行の衣笠様、お忙がしい中ご苦労様です。
- 省 略 ☺ 地区ローターアクト代表、阪本渚子様、本日の卓話よろしくお願いいいたします。
- 省 略 ☺ 本日はガバナー補佐松尾様、随行者衣笠様、宜しくお願ひします。
- 省 略 ☺ 地区ローターアクト代表阪本様、本日は宜しくお願ひします。

- 省 略 ☺ 松尾ガバナー補佐、衣笠随員をお迎えした喜び。
- 省 略 ☺ 地区ローターアクト代表の阪本さんをお迎えした喜び。
- 省 略 ☺ 先週、帰国しました。my SOS が段々と楽になってきましたよ。
- 省 略 ☺ 地区ローターアクト代表阪本様渚子様ようこそいらっしゃいました。
- 省 略 ☺ 例会欠席重ねましてすみません。  
湖中さん、叙勲おめでとうございます。遅ればせながら、お祝いします。
- 省 略 ☺ 勲章と褒章の違いが解からず失礼いたしました。  
湖中様、あらためて叙勲、旭日双光章受章おめでとうございます。
- 省 略 ☺ 稲美町町長選挙、世代交代成りました。素晴らしいです。
- 省 略 ☺ 2680地区ガバナー補佐松尾様、随行者衣笠様、本日はご苦労様です。
- 省 略 ☺ 阪本様、本日はよろしくお願いいいたします。
- 省 略 ☺ 写真ありがとうございます。
- 省 略 ☺ テーブルの花いただきます。

以上16件 ¥35,000-  
本年度累計¥1,386,000-

### 出席委員会

- ☆ 今 週 会員数 69 名 出席 40 名 出席免除 13 名 欠席 16 名
- ☆ 欠 席 者 省略
  
- ☆ 前 々 週 会員数 70 名 出席 38 名 出席免除 19 名 欠席 13 名
- ☆ ゲ ス ト 東播第2グループガバナー補佐 松尾 邦光氏  
随行者 衣笠 昭平氏(加古川中央RC)  
地区ローターアクト代表 阪本 渚子様

### 親睦活動委員会

- 例会場当番
- 5月24日(火) 木下、玉川
  - 5月31日(火) 松尾、富田



### プログラム委員会

5月17日(火)	5月24日(火)	5月31日(火)	6月7日(火)
フォーラム・ゲスト卓話 「第34回全国ローターアクト 研修会開催のご報告」 地区ローターアクト代表 阪本 渚子様 青少年奉仕委員会担当	卓話 「心に残った棋士 (将棋)の言葉」 富田担当	卓話 高見担当	クラブ協議会 (一年間の反省)

## ウクライナ難民支援：欧州のローターアクトクラブが力を結集

2022年2月下旬、ロシアによるウクライナ侵攻が始まり、イリーナ・ブシュミナさんは数時間のうちに、キエフの自宅から逃げ出しました。姉と生後3カ月の甥とともにオーストリアのウィーンに向かい、途中、ロータリー会員の家に身を寄せました。Kyiv City ローターアクトクラブの会員で、ウクライナの地区ローターアクト代表を務めるブシュミナさんは、支援を受けたことをきっかけに、より大規模な救援活動を行うことを決意しました。現在、彼女が作成したオンライン・プラットフォームを通じて、数千人のウクライナ難民のためのシェルターを見つけることができるようになっています。

欧州各地で、ローターアクト会員がデジタルツールを使って情報を共有し、ウクライナの戦争で被災した人びとを支援するために連携しています。世界40カ国以上のクラブが加盟する欧州のローターアクト多地区合同情報組織(通称「[Rotaract Europe](#)」)を通じてグローバルネットワークを活用し、被災地のニーズに合った支援を行ってきました。

戦争開始から間もなく、Rotaract Europe 会長であるクリスティアン・ライトナーさん(Linz ローターアクトクラブ会員)は、ウクライナの人びとを支援するプロジェクトが既に実施されていることを知りました。オーストリアのKlagenfurt-Wörthersee ローターアクトクラブが中心となり、Rotaract Europe のウェブサイトから情報を集め、5台のバンと車に救援物資を積み込み、夜通しポーランドとウクライナの国境に届けていたのです。また、現地の地元のローターアクトクラブが救援物資を配布していました。

「ロータリーのネットワークがいかに早く物事を実現できるかを実感した」とライトナーさん。侵攻開始から1週間以内に始まった何十ものローターアクトの活動が行われていることを知り、ローターアクトクラブとロータリークラブ、地区間のコミュニケーションを調整し、協力関係を促進する上で、ローターアクトが重要な役割を果たすと実感しました。

また、Rotaract Europe では、難民やボランティアのための情報を「United for Peace」(平和のための団結)というウェブページにまとめています。ブシュミナさんは、「Spaces for Ukraine」という宿泊場所探しに特化したプラットフォームを立ち上げるため、このページに情報を掲載し、難民とホストファミリーを結び付けるためのフォームを作成しました。このページでは、近隣諸国のプロジェクトに関する最新情報、難民が利用できる無料の鉄道、バス、航空輸送に関する情報、国境で人びとを助けるための情報を提供しています。また、必要な物資のリストや寄付・寄贈の方法も紹介されています。

ライトナーさんは次のように話します。「ローターアクトクラブは、(このウェブページから)ウクライナや周辺地域で何が起きているかを把握し、どのようなプロジェクトを実施できるかを定めることができます。ロータリー会員によるつながりの構築と協力を促進する力になりたいと感じています」

ライトナーさんや Rotaract Europe のほかのリーダーたちは、欧州各国のローターアクト代表と毎週 Zoom 会議を開き、アイデア交換やプロジェクトの最新情報の共有を行っています。このような会合が、より良いコミュニケーションと連携に役立っているとライトナーさんは話します。

1988年にクラブの連合体として発足して以来、Rotaract Europe は、国境を越えてローターアクト活動に関する情報を共有することに重点を置いてきました。しかし、ウクライナの人びとへの支援はこれまでとは異なると、ライトナーさんは述べます。「これまでよりもずっと積極的に取り組んでおり、ローターアクターの情熱とエネルギーが、私たちのモチベーションを高めてくれています」